

昭和 56 年 度

秋田県環境技術センター年報

第 9 号

秋田県環境技術センター

は し が き

昭和56年度は国の行財政のみなおしが叫ばれた年であり、国民生活の安定向上を図るため、とりわけ国民の健康増進施策が問われた年であります。

本県においても能代火力発電所の建設進行や船川港の国家石油備蓄基地設置が検討され、県民生活に深いかかわり合いが生じて参りました。

環境保全対策としては、「健康で暮しよい生活を実現するために」という課題のもとに公害の発生防止、環境破壊の未然防止に重点を置き諸施策が進められました。

なかでも閉鎖性水域の一つである八郎潟調整池の富栄養化の調査は2年目を迎えいよいよ軌道にのりつつあります。

また二酸化硫黄の植物影響調査、土壤汚染調査等継続的に調査研究を重ねているもののほか、環境監視網の整備充実を図っております。

このたび昭和56年度年報第9号を皆様にお届けすることとなりましたのでご高覧のうえご批判ご指導を賜れば幸いと存じます。

昭和58年1月

秋田県環境技術センター

所長 園 部 孝 雄

目 次

は し が き

I 沿 革	1
II 庁舎の概要	1
1 位 置	1
2 敷地面積	1
3 建 物	1
4 建物の主な内訳	1
5 庁舎平面図	2
III 組 織	5
1 機構と事務分掌	5
2 職員配置	5
3 職員名簿	6
IV 予 算	8
V 主要機器	9
VI 業務概要	11
1 大 気 科	11
1) 排出基準検査	11
2) 使用燃料油の硫黄分調査	11
3) 浮遊粉じん調査	12
(1) 秋田市街地域	12
(2) 製練所周辺地区	13
① 鹿角郡小坂地区	13
② 山本郡八森地区	13
③ 秋田市茨島地区	13
4) 騒音振動調査	23
5) 悪臭調査	23

2 水 質 科	23
1) 水質環境調査	23
(1) 十和田湖水質環境調査	23
(2) 田沢湖水質環境調査	23
(3) 八郎潟水質環境調査	24
(4) 河川水質環境調査	24
2) 工場、事業場排水基準調査	25
3) 出羽丘陵東部北部地区水質調査	25
4) 八郎湖富栄養化機構解明調査	25
(1) 経年変化	26
(2) 地点別年変化	27
① 野石橋（西部承水路）	27
② 大潟橋（東部承水路）	28
③ 調整池（中央及びB地点）	29
④ 水 門	31
(3) 農業用排水	31
① 一級幹線排水路	31
② 北部排水機場	32
③ みゆき橋	33
④ 南 の 橋	33
⑤ 南部排水機場	34
5) その他水質環境調査	35
6) 水質汚濁物質負荷量調査	35
7) そ の 他	35
3 土 質 科	36
1) 土壌汚染対策調査	36
(1) 細密調査	36
(2) 汚染米調査	36
2) 休廃止鉱山対策調査	36
3) 酸性河川対策調査	37

4) 水質環境の生物評価	37
4 テレメーター係	37
1) 監視体制	37
2) 測定結果	40
(1) 一般大気環境	40
(2) 自動車排出ガス	55
VII 報 文	60
・秋田臨海地区における二酸化硫黄植物影響について	60
・トリエタノールアミン (TEA) ろ紙法による窒素酸化物調査	73
・八郎潟調整池の富栄養化について	79
第5報 東部承水路の特徴について	79
第6報 代かき時における田面水質の挙動について	86
・県内酸性河川水の調査	101
第1報 八幡平、熊沢川水系について	101
・男鹿半島近海の魚介類の重金属含有量調査について	108
VIII 学 会 等	115

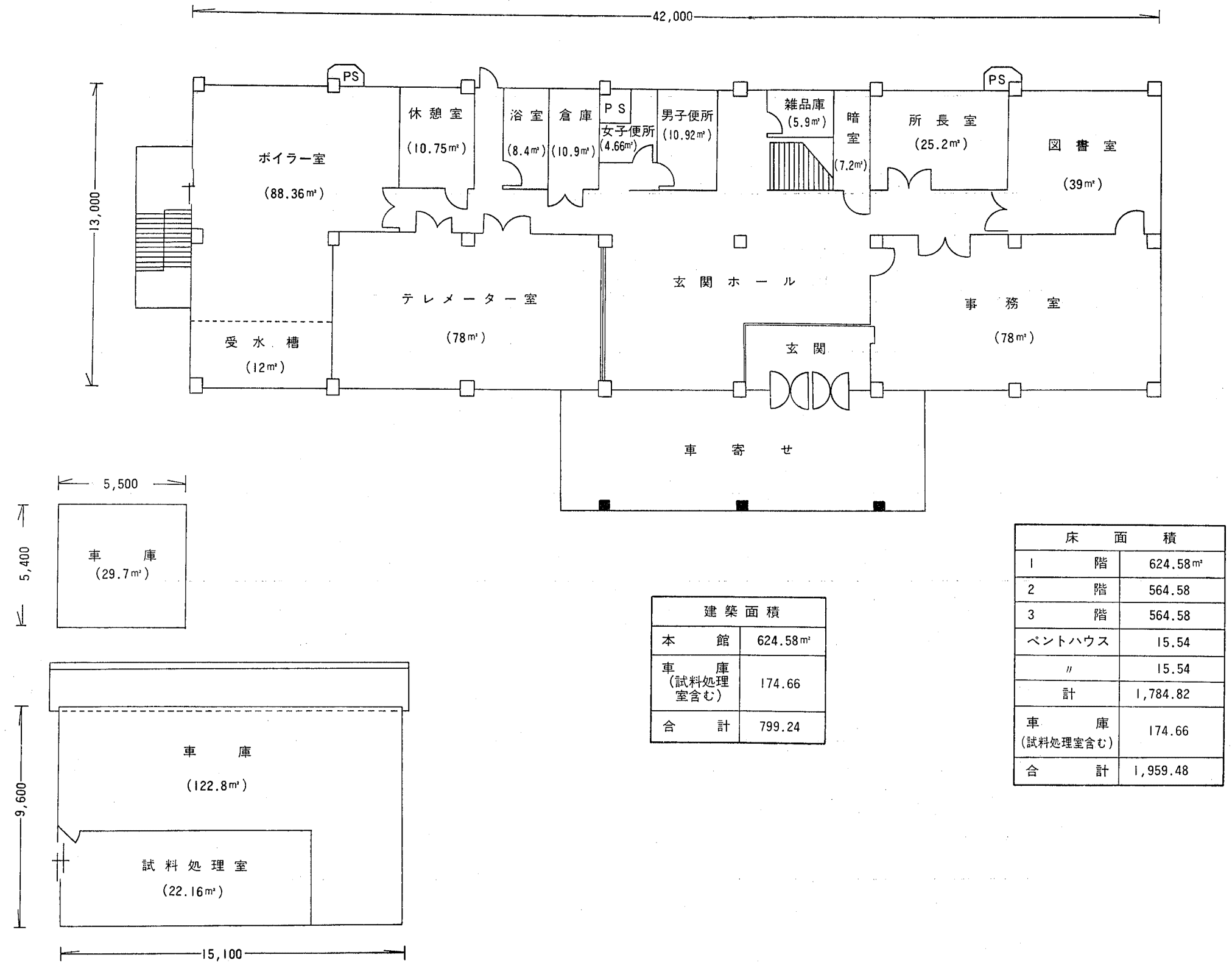
I 沿革

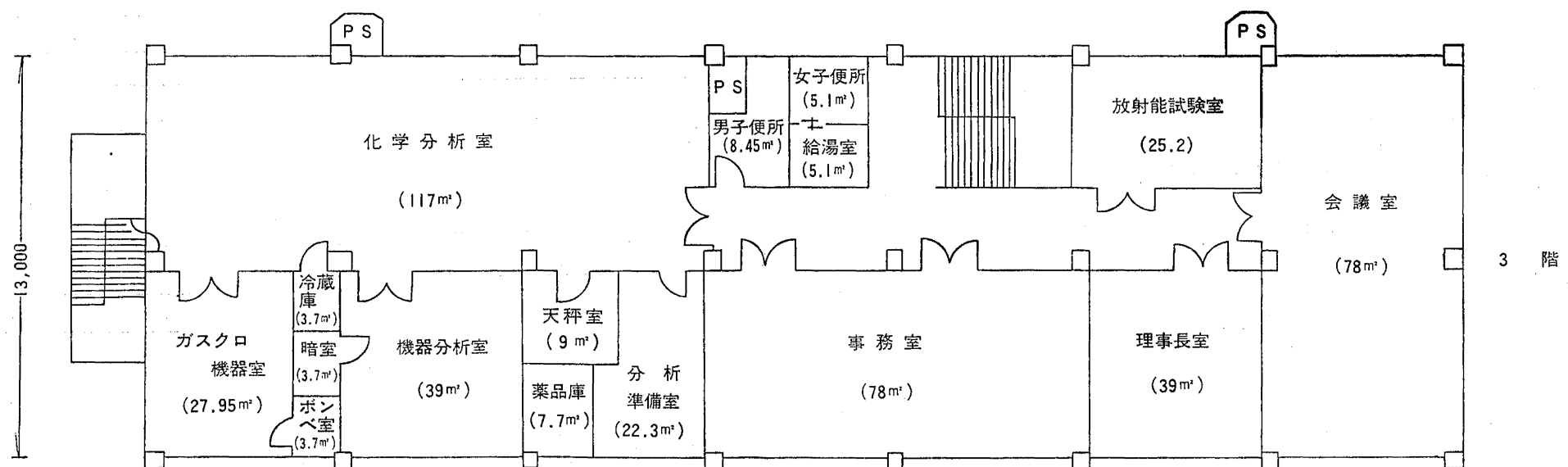
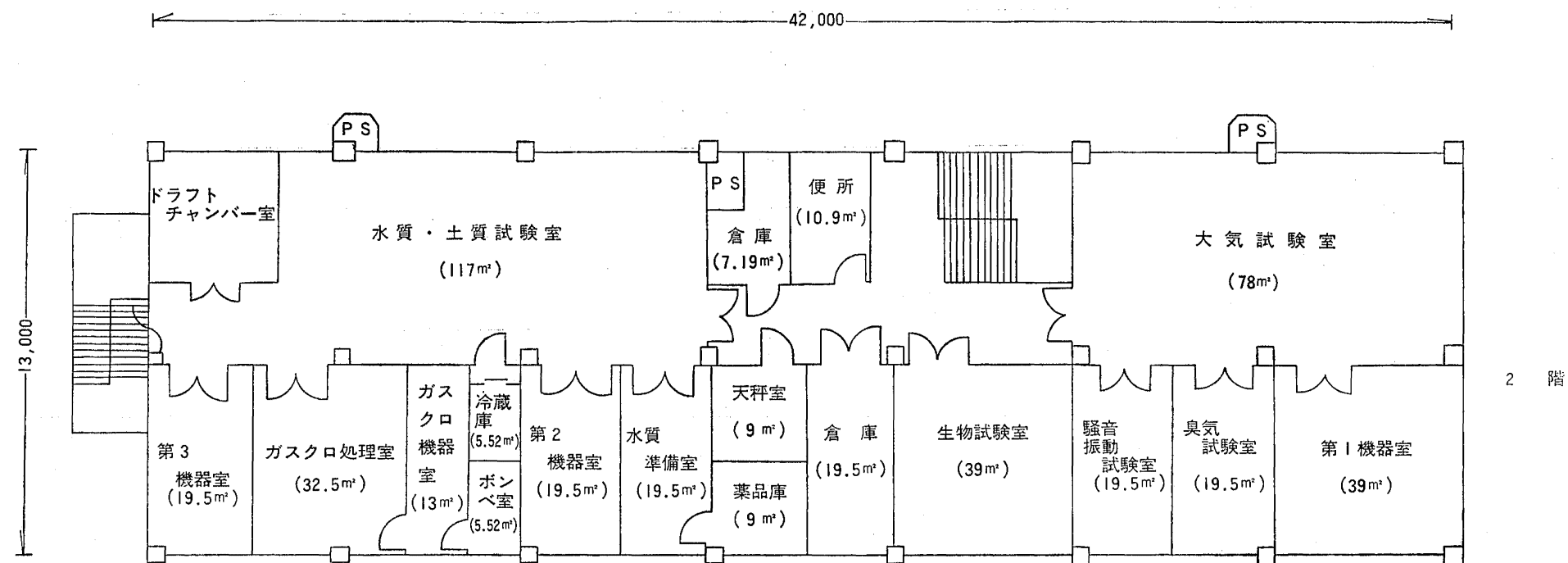
昭和45年7月1日	秋田県公害技術センター設置 大気科、水質科2科で発足 設置場所→秋田県工業試験場内
昭和46年4月1日	土質科増設
昭和46年10月1日	企画開発部から環境保健部所属換
昭和48年4月1日	テレメーター係、管理係増設
昭和48年7月19日	現庁舎完成
昭和55年7月1日	公害技術センター設置10周年記念行事実施
昭和56年4月1日	環境保健部→生活環境部所属 環境技術センターに名称換

II 庁舎の概要

1 位置	秋田市八橋字下八橋191—18	
2 敷地面積	6,664.54 m^2	
3 建物	鉄筋コンクリート造3階建	延1,959.48 m^2
4 建物の主な内訳		
1階	テレメーター室、所長室、事務室、図書室、ボイラー室	624.58 m^2
2階	大気、騒音・振動、臭気、生物、水質、土質の各試験室、ガスクロ機器室	564.58 m^2
3階	会議室、(財)秋田県分析化学センター	564.58 m^2
4階	ペントハウス	15.54 m^2
5階	ペントハウス	15.54 m^2
	車庫(試料処理室含む)	174.66 m^2

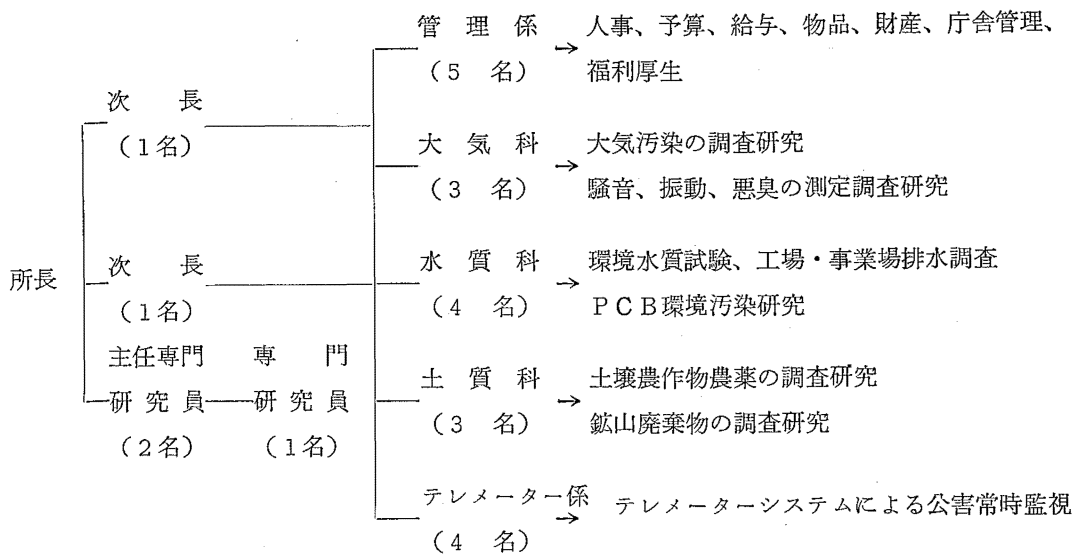
5 庁舎平面図





Ⅲ 組 織

1 機構と事務分掌



2 職 員 配 置

57. 4. 1 現在

区 分 \ 職 種	事務吏員	技術吏員	運転技師	計
所 長	1			1
次 長	1	1		2
主任専門研究員		2		2
専門研究員		1		1
管 理 係	3		2	5
大 気 科		3		3
水 質 科		4		4
土 質 科		3		3
テレメーター係		4		4
計	5	18	2	25

3 職 員 名 簿

57. 4. 1 現在

科 係 名	職 名	昭 和 56 年 度	昭 和 57 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
	所 長	園 部 孝 雄	園 部 孝 雄	
	次 長	水 木 孝四郎	水 木 孝四郎	
	"	三 浦 竹治郎	三 浦 竹治郎	
	主 任 専 門 員	藤 盛 義 英	藤 盛 義 英	
	"	大 橋 猛	大 橋 猛	
	専 門 研 究 員	片 岡 実	片 岡 実	
管 理 係	係 長	北 島 静 一	北 島 静 一	
	主 事		桑 原 恵 子	秋田県税事務所から
		長谷川 ミ ヤ		退職
	"	工 藤 正 則	工 藤 正 則	
	運 転 技 師	菅 原 秋 志	菅 原 秋 志	
	"	鈴 木 春 樹	鈴 木 春 樹	
大 気 科	科 長	(兼) 片 岡 実	(兼) 片 岡 実	
	主 任	吉 田 昇	吉 田 昇	
	技 師	杉 本 俊比古	杉 本 俊比古	
	"	井 島 辰 也	井 島 辰 也	

科 係 名	職 名	昭 和 56 年 度	昭 和 57 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
水 質 科	科 長	(兼) 大 橋 猛	(兼) 大 橋 猛	
	主 任		瓜 生 信 彦	環境保全課から
	"	小 玉 幹 生		湯沢保健所へ
	技 師	湯 川 幸 郎	湯 川 幸 郎	
	"	片 野 登	片 野 登	
	"	大 友 久 利	大 友 久 利	
土 質 科	科 長		(兼) 大 橋 猛	
	"	池 田 清 一		衛生科学研究所へ
	主 任	武 藤 公 二	武 藤 公 二	
	技 師	松 田 恵理子	松 田 恵理子	
	"		信 太 穰	新規採用
テレメーター係	係 長		(兼) 片 岡 実	
	"	(兼) 藤 盛 義 英		
	主 任	国 部 十二郎	国 部 十二郎	
	技 師		斎 藤 学	秋田保健所から
	"	神 馬 論		大館保健所へ
	"	泰 良 幸 男	泰 良 幸 男	
	"	斎 藤 勝 美	斎 藤 勝 美	

Ⅳ 予 算

(単位：千円)

款	項	目	節	56年度 予算額	57年度 予算額	備 考
衛 生 費	環境衛生費	公害対策費	報 酬	1,002	1,842	
			共 済 費		416	
			賃 金	3,555	3,060	
			報 償 費	76	118	
			旅 費	2,712	2,834	
			需 用 費	39,359	40,673	
			役 務 費	11,608	11,318	
			委 託 料	11,276	11,978	
			供用料及び 貸 借 料	152	212	
			工事請負費	5,044	500	
			備品購入費	17,196	19,262	
			負担金補助 及び交付金	15	25	
			公 課 費	110	84	
計				92,099	92,322	

V 主 要 機 器

機 器 名	規 格	数 量	備 考
風 向 ・ 風 速 計	光 進 MV-110 海上電機 SA-200	9	
一酸化炭素自動測定機	日立堀場 APMA-2000 APMA-3000	6	
二酸化硫黄自動測定機	電気化学 GRH-73 紀 本 316	18	
窒素酸化物自動測定機	紀 本 212・214 電気化学 CPH 74	24	
デジタル粉じん計	柴 田 A-703	3	
オキシダント自動測定機	京都電子 OX-07 柳 本 TGA-300	6	
逆 転 層 測 定 装 置	小 笠 原 TR-610	1	
炭化水素自動測定機	日立堀場 APHA-3000 島 津 HCM-3AS	2	
低 温 灰 化 装 置	トラベロ LTA-302	4	
分 光 光 度 計	日 立 139 島津UV150	2	
赤 外 線 分 光 光 度 計	東芝ベックマン IR-33	1	
自 記 分 光 光 度 計	日 立 323	1	
積 分 球 式 濁 度 計	日本精密光学SEP-IRE	1	
紫外線吸光自記分光光度計	日 立 356	1	
原子吸光分光光度計	日 立 208・508 180-18 島 津 AA610S・AA640	5	
水 銀 測 定 装 置	理学マーキュリー	2	
ガスクロマトグラフ	島 津 GC-4BM 島 津 GC-5A・7A	6	
自動イオウ分析装置	理学電気 サルファX	1	
炎 光 光 度 検 出 器	島 津 EPP-A	1	
金属成分抽出装置	日 立 550	1	
藻 類 培 養 装 置	伊藤製作所 AGP-150R	1	
T O C 測 定 機	日本分光 524B型	1	

機 器 名	規 格	数 量	備 考
煙道二酸化イオウ分析計	高 立 KS—3000	1	
デ ジ タ ル 騒 音 計	リオン NA—31	2	
土壌試料抽出振とう装置	三田村 MRK	1	
標 準 ガ ス 発 生 装 置	紀 本 SGG—2	1	
アンダーセンスタック サンプラー	高 立 KA—500	1	
テレメーター装置一式	日 立	1	
全自動排水処理装置	同和鉱業 LIP 50AH ₃	1	
標準オゾン計校正装置	紀 本	1	
高速液体クロマトグラフ	島 津 LC—3A	1	
浮遊粒子状物質測定機	日本科学工業 SYSTEM 3611	1	
生 物 顕 微 鏡	オリンパス BHSU—SP	1	
乾 燥 器	タバイ P (S) —34	1	
監 視 用 船	ヤマハ VV—25	1	
環 境 測 定 庫	い す ズ エ ル フ	1	